

3部

7月
科目修了試験の
ご案内

1 7月科目修了試験の受験申込み

2019年度第2回科目修了試験を p. 17～18の日時・会場で実施します。

試験実施日	申込締切・ レポート締切日	受験通知書 到着予定日	成績通知（履修 状況票）発送予定
7 / 6 (土)・ 7 / 7 (日)	6 / 19 (水) 必着	6 / 26 (水) ※ 6 / 26までに届かない場合は 6 / 27午前中までに通信教 育部までご連絡ください。	8 / 7 (水)

※受験科目の追加は 6 / 20 (木) 午前まで、受験会場の変更は 6 / 27 (木) 午前まで受け付けます。

2 科目修了試験に関するご案内

- 申込・受験上の留意点 → 『学習の手引き』 4章2節または7章
- 教科書持込可科目 → 受験通知書にてご確認ください
- 自筆ノート持込可科目 → 受験通知書にてご確認ください
- 卒業試験について → 『学習の手引き』 7章または5章
- 試験結果通知後「不可」の理由が不明の場合 → 『学習の手引き』 4章1節または6章「担当教員への質問」の利用が可
- 本学職員への学習相談可能な会場 → 仙台・函館・青森
- メールによる問合せ先 → ut@tfu-mail.tfu.ac.jp（結果照会は不可）

3 7月科目修了試験の実施日時・会場

会場地図 → 『試験・スクーリング情報ブック2019』 p. 92～107、本冊子 p. 18参照

日時	都市名	会場名
7/6(土) 13:30集合	仙台(注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	札幌	かでの2・7 7階730会議室
	青森	アスパム 5階白鳥
	秋田	秋田県生涯学習センター 5階第3研修室
	酒田	酒田市中央公民館 3階309号室
	いわき	L A T O V 6階会議室1
	東京(注2)	東北福祉大学 東京サテライト(四ツ谷)
	横浜	加瀬ビル154 4階関内駅前ホール
	長岡(注3)	長岡こども福祉カレッジ 1号館
	静岡	静岡県立大学 短期大学部 小鹿キャンパス 教育棟1階103教室
大阪	日本研修センター 十三 小会議室D	
7/7(日) 9:45集合	仙台(注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	釧路(注4)	釧路市総合福祉センター 4階中会議室
	旭川	旭川市ときわ市民ホール 1階研修室101
	函館	ホテルサンシティ函館 4階小ホール
	盛岡	岩手県自治会館 3階第2会議室
	山形	山交ビル 7階701会議室
	福島	福島テルサ 3階あづま
	水戸	茨城県立県民文化センター 本館1階集会室1
	東京(注2)	東北福祉大学 東京サテライト(四ツ谷)
	新潟(注3)	新潟医療福祉カレッジ 2号館
	広島	広島オフィスセンター 3階第A会議室

7/7(日) 16:30集合	仙台 ^特 (注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
-------------------	----------------------	-------------------

(注1) いずれか一つの日程のみ受験可。使用教室は当日の案内掲示板を参照。

^特は当日のスクーリング受講者のみ受験可。

(注2) いずれか一方の日程のみ受験可。開室予定時刻は集合の40分前。

(注3) スリッパ等の上履きをご持参ください。

(注4) 『試験・スクーリング情報ブック2019』記載の会場から変更となりました。(下記参照)

時間割	7/6(土) 13:30集合会場	7/7(日) 9:45集合会場	7/7(日) 仙台 ^特 16:30集合会場
1科目め	13:45~14:30	10:00~10:45	16:45~17:30
2科目め	14:30~15:15	10:45~11:30	17:30~18:15
3科目め	15:15~16:00	11:30~12:15	18:15~19:00
4科目め	16:00~16:45	12:15~13:00	19:00~19:45

釧路会場 釧路市総合福祉センター

住所 〒085-0811 釧路市旭町12
- 3

電話 0154-24-1565

交通アクセス JR釧路駅よりバス
(イオン昭和線などで「栄町六丁目」下車 徒歩3分)

駐車場 台数に限りあり(徒歩5分。くしろリバーサイドマンション裏)。



4 / 6・8月Web科目修了試験 受験申込み

2019年度第1・2回Web科目修了試験を下記のとおり実施します。

試験日 (時間は19:30～ 20:15)	申込 開始日	申込締切日・ レポート提出締切日	受験 通知日	評価登録日
第1回: 6/13(木) [予備日6/14(金)]	5/22(水)	6/6(木)	6/7(金)	受験後 1週間以内
第2回: 8/8(木) [予備日8/9(金)]	7/17(水)	7/30(火)	8/2(金)	

●申込みにあたり、自身でパソコン操作ができる方を対象とします。

- ・ Microsoft Word の操作ができること。
- ・ ワードファイルを添付したメールのやり取りがスムーズにできること。

※本学において、メールの送受信やワードの使用方法など、パソコンの一般的な操作方法に関するご質問は受け付けておりません。

※自宅の有線LANなどの安定したネットワーク環境で受験することを推奨します。

●禁止事項

- ・ 学生本人以外がパソコンを操作し受験すること。
- ・ 複数人で解答・受験すること。

※その他、試験当日のパソコン操作に関するお問い合わせにはお答えできません。ただし、障害・トラブルなどの緊急時にはご連絡ください。

●採点基準

教科書・ノート・参考図書等を見ながらの受験が可能のため、会場の科目修了試験よりも難易度の高い問題となります。予めご留意ください。

●申込み上の注意事項

受験者が多数（50名超）の場合、予備日へ変更いただくことを、ご了承のうえお申込みください。

※受験科目・時間変更は、申込締切日翌日の正午まで受け付けます。

●申込み可能科目

以下の科目のうち、いずれか1科目のみ申込みできます。

受験科目		科目コード
'09～	福祉行財政と福祉計画	CC4080
'09～	保健医療サービス論	CD4075
～'08	福祉計画法	DH3123
	医療・福祉経済論	DF3147
	公衆衛生学	DF3110
幼保特例	福祉と養護	HH2801
	幼児理解と保育相談	HK2809

●受験条件（以下の条件をすべて満たした場合に、受験を許可します。）

①申込締切日までに受験希望科目の全単位分のレポートの提出。

※ただし、Web版のレポートについては“合格”が必要。

②下記「試験申込方法」に従い、申込期間内での申込みの完了。

●試験申込方法

「TFUオンデマンド」上で、下記の操作を行ってください。

①セミナー→アイコン「第1回（または第2回）Web科目修了試験申込」をクリック。

「自動採点形式」右にある「学習」ボタンを押して全ての問題に解答し、「採点」ボタンをクリックします。

※アイコンは<第1回>5/22、<第2回>7/17の9:00にそれぞれ表示されます。

※「自動採点形式」問題は合格するまで行ってください。

- ②「自動採点形式」に合格後、「試験申込ファイルダウンロード」が使用可能となります。

「試験申込ファイルダウンロード」にて申込用ファイル（Word形式）をダウンロード。

※ファイル名を下記のように設定し、名前をつけて保存。

「学籍番号 氏名 試験申込.docx」

- ③申込用ファイルの<申込欄>に必要事項を入力。

※申込用ファイルに記載の<試験申込要領>を必ずご確認ください。

- ④下記の内容でメールを送付。

【送信先メールアドレス】cg@tfu-mail.tfu.ac.jp

【件名】第1回（または第2回） Web科目修了試験申込

【本文】(1)第1回（または第2回） Web科目修了試験申込 (2)学籍番号 (3)氏名

【添付ファイル】申込用ファイル（ファイル名「学籍番号 氏名 試験申込.docx」）

例：19TW000 福祉太郎 試験申込.docx

●その他

科目修了試験（会場およびWeb）を受験し、その結果が不明な科目も申込みが可能です。ただし、両方で合格した場合は、先に結果が出た試験の成績が登録されますので、ご注意ください。

スクーリング・アンケートより(3)

アンケートより、スクーリングの感想を抜粋しました。

●睡眠改善学 水野 康 (p.14にも掲載)

- ・保育に関わる者として、とても参考になり、指導していくうえでも、学んだことを漠然とではなく筋道を立てて理論の上に立ち、上手に伝えていけたらと思いました。
- ・どれほど睡眠が大切かを、もっともっと一般社会や家庭にて認識すべきだと考えさせられました。子どもの成長に影響することを社会全体で考慮すべきと考えました。
- ・普段は生活の一部であり意識していませんでしたが、今回のスクーリングを受講して、睡眠ということに興味をもち、健康で快適な生活を送るために睡眠が非常に大切であり、改善することの重要性を学びました。
- ・自分自身のためにも、ぜひ学びたい科目でした。保健医療的、教育的さまざまな視点から睡眠についての問題やそれに関わる問題に広げてたくさん教えていただきました。
- ・睡眠に関しては、悩んでいる方が本当に多くいるのに、実際どこの病院等に行ったら良いのかわからなかったが、日本睡眠改善協会があることを知って安心できた。
- ・数年間睡眠時間が4～5時間ほどで、頭や体がすっきりしないなど不調が続いていたので、今回のスクーリングはとても関心がありました。もっと知識を深めて睡眠改善インストラクターをめざしたいと思います。

●福祉行財政と福祉計画 佐藤 英仁

- ・社会状況、分析、データ、法令・条例の関係性が、とても重要であることを理解した。さっそく自分の住む地域においての地域福祉計画や財政白書などを確認してみたいと思った。

●カウンセリングⅡ 中村 恵子

- ・古典から心理学の発展をおさえ、今日の心理療法の主流をわかりやすく講義いただいた。
- ・問題行動は認知の歪みによって起きるということがわかり、行動の方にのみ着目してしまいそうだが、先行刺激について考えることに気が付いた。行動を変える認知へのアプローチについても考える機会を与えられて良かった。
- ・クライアントとの限られた時間と限られた情報から適切に深く洞察されていて講師の技術に大変学ばされました。小さな情報でも大切に扱うということが、とても重要であるとよくわかりました。
- ・資料による講義だけでなく、受講者の身近な事例にも触れながら考えていく講義で、とても実践的だと思いました。同時に、機能分析の難しさもわかりました。